

～コロナ禍の影響を乗り越えて～ 電気自動車に対応した金型の高精度化 とIoTの活用によるV字回復策

INTERVIEW

株式会社山田製作所 代表取締役 栗尾健司様にインタビューを行いました。



ご支援に至った経緯

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、営業が取れなかった取引先の影響が当社にも発生し、売上が大幅に落ち込んだ。この状況からの脱却を図るため、新たな事業の再構築が必要と考える中、取引先より需要が拡大している分野である電気自動車の部品製造の相談があった。

自動車業界はこれから伸び行く電気自動車に対応できるかどうか、今後サプライチェーンとして勝ち残っていけるかどうかが決まると考えられ、本事業により新たな技術を獲得し、市場に対応していくことが必要であると考えられる。

このような厳しい状況のなかで、メインである金融機関に相談したところ、当社の存在をお聞きになり、お問い合わせをいただいた。

ご評価いただいたポイント

当社を選んでいた一番の理由は、「少しでも早い事業の再構築が必要な中で、3社に声をかけたところ、1番に連絡をくださった。またレスポンスが早いという点で当社のサポートをお願いしたいと思った。」とご評価いただいている。



代表取締役
栗尾様



右/代表取締役 栗尾様
左/担当 船着



＜新規設備導入による「高精度化」とIoTによる「見える化」の実現＞

EV用金型への進出

実際に支援を受けて

『最初、話を聞いていただいた際は正直だめだと思っていたが、現場と一緒に回っていただく中で、普通の会話から話を引き出してくださり、「それならいける」と言ってくれたのが心強かった。自分自身だけではかみ合っていない方向性をパズルのピースのように合わせてもらったり、たくさんサポートしていただき、とても助かった。新事業では、今回を契機に営業をかけたところ非常に協力的に依頼をいただいており、他の取引先はさらに厳しくなった企業もあるなかで、やっと黒字が見えてきた。今後2名の採用が決まっており、この事業を契機に事業を拡大したい。』

担当者のコメント

この度、公的支援制度を活用し、また当社が関わることで、御社の新たな事業の発展をご支援することができ、嬉しい限りでございます。今後も末永いお付き合いとともに、いただいた評価に対し報いるため、精一杯のご支援を行っていく所存です。

計画に要した期間：3ヶ月 投資対象：放電加工機、ソフトウェア

社名 株式会社山田製作所

URL : <https://yamadass5202.wixsite.com/website>

住所：京都府長岡京市神足拾貳1番地

事業概要：小型の精密機械用の金型の製造

